

Call for Messages from H.A.L.Members 「感謝しかありません」

2000年の夏、「電源ケーブルで音が変わるはずが無い」と頑なに思い込んでいた私に、「ご自宅でお試し下さい」と新品の PAD DOMINUS を貸して頂いたことが、川又さんとの出会いでした。

その後、「結局は、違いに反応するスピーカーで聴くことが大切」という川又さんの一言で、デモ機の KRELL LAT-1 を譲っていただきました。

JRDG #12、ESOTERIC P0-S、TIME LORD CRONOS、dCS 992 II 972/2 954/2、など、様々な機器を導入する度に変化を楽しめたのは、「反応するスピーカー」を教えて頂いたからだと思います。私はデモ機に縁があるらしく、ESOTERIC P-01 を頂いた時に川又さんも知らなかった 10MHz 受信チューニングが施されていたことは懐かしい思い出です。

ケーブルは、PAD から TRANSPARENT を経て Ta.Qu.To に落ち着き、スピーカーは HIRO ACOUSTICS CCS IMP、アンプは WESTMINSTER LABO QUEST/REI が現在の姿です。

私にとっては、思い切った買い物を続けて来ましたが、一つだけ確信していることは川又さんと出会えたので無駄な出費をしなくて済んだということです。

色々なメーカーの方が親身になって接して下さいたことも、川又さんのお陰だと思っています。本当に、有り難うございました。これからも、宜しくお願いいたします。

